

団長の心のものさし

第35回音楽会
その真意に迫る

幻の解散コンサート!?

前号で書いたように、第35回音楽会は深い思いを含んでいる。テーマの“祈り”は作品の持つそれだけではなく、僕の“祈り”でもある。未だ耐えることのない紛争、人種差別、飢餓…これほど文明が進んでいるのに、その進化に精神文化が追いつくことはないのだろうか？

世界をターゲットにすれば、話は飛躍し過ぎと言われるだろう。ならば「うたおに」はどうだろう。たかが30人だ。この30人がどう考え動くのか？

僕が入団して早30年、団長になって28年、指揮者を兼務して12年の歳月が流れた。“人をまとめる”という概念はとっくの昔に捨てた。まとめなくても勝手についてくればいい。そうしなければどちらも窮屈だからだ。だが、勘違いしてはいけない。勝手に容認しているわけではない。その自由は、個々の責任の上に成り立っていることを忘れてはいけない。歌い手としても、団運営を支えるメンバーの一人としても、最大限のパフォーマンスをみせてこそ、このうたおには成長するのである。そのことに夢中になれば、ゴタゴタした揉め事、争い事などにかまけている暇などな

いのである。

思いが伝わらない

昨年末に予定していたこの音楽会を延期したのは、そんなうたおにの内情に憂慮していたことが最大の理由だ。あの手この手を尽くし、どれだけ時間を費やして、どれだけの思いを伝えても、それが実を結ぶことはないのか？いや、まだ結論が出たわけではない。でも、もうこれ以上は待てない。猶予はない。この判断にも特に根拠はないのかもしれない。強いて理由を言えば、リーダーとして「やりたいことがすっきりとやれない」からだ。そんな状態ではかえってやらないほうがいいくらいだ。だから自分が辞めることを考えた。でもこれはいつも考えていることだ。ならば、今判断を下さなくてもいい。次に頭をよぎったのが、うたおにの解散だった。どんなに手術をし続けても、薬を投与し続けても効果がない体を、このまま放置して意味があるのか？そんな疑問を持ち続けていた。しかし、部分的な、ある意味局部的な患部が治らないだけで、この体を捨てるのはあまりにも…。八方

塞がりだ。苦しい。

そんな時、僕はあえて弱音を吐くようにしている。我慢する必要はない。また、知らせたほうがいい。そう考えているからだ。すると思いもよらぬ反応がある。そうした反応を見ていると、その部分については、見事にこちらの“思い”が伝わっているのだ。こんな人たちとなら、絶対に素敵な音楽が出来る。素晴らしい人生が送れると確信させられる。

思いやりと甘さは違う

うたおには両極化する可能性を秘めている。とてつもなく進化する部分と、置き去りにされる部分とだ。この両者の距離を縮め、上手く共存させていく能力こそ、グループ活動の中に生きる人間の本筋だ。使い古された言葉だが、“思いやり”そのものだ。相手を決して“諦めない”ことだ。そのことが甘さに繋がってもしけない。時として毅然とした態度も必要だ。そのさじ加減が難しい。

何のために合唱活動をしているのか？様々な理由があるだろう。では、合唱活動して何を成し得たいのだろうか？いつも話しているようにアンサンブルしなければならない。相手を知り、思いやり、仲間として認めるために、どう関わるのか？自分が楽しければいい。もちろん原則は、まず自分が楽しむことだ。でも、それはいずれ独り善がりになる。なぜなら、アンサンブルをしなければならないからだ。自分だけで何が出来るか？仲間の力が必要なのだ。また、必要としないアンサンブルなどあり得ない。自分が高まるためには、相手を高めることが一番手っ取り早い方法だ。

今一度、“解散”まで考えた音楽会が、形を変え蘇った意味を考えて欲しい。

これはうたおにのリーダーとして、メンバーのみんなに送る最大のエールだ。そして合唱団の代表として、悩める合唱仲間への強いメッセージだ。この音楽会の成否は、うたおにだけの問題ではない。それくらい強い意志を持って取り組む演奏会があってもいいのではないだろうか？

だから“祈り”なのである。

うたおにの5月17日(月)の様子

練習内容

「Mass From Two Worlds」より

Gloria

YAISAMANENA

Ave maris stella

The Lord bless you and keep you
昨年12月に行う筈だったの音楽会。再スタートで徐々に練習再開。やはりある程度歌いこんであるだけに、いい具合に熟成している。

合唱祭のGloriaも予想以上に出来がいい。ピアノも時間が殆ど経っていないが明らかに進化している。ソリスト…指揮者からの指名がある前に「私が！」と名乗って欲しいところだが…。まだまだ“受身”だ。熱い音楽やるためにはそれくらいの情熱が要るよ！指揮者やピアニストは単独のポジションを守り攻め続けていかなければいけないのに…。